

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|---------------|----------------|----|---------------|
| 事業所名 | 児童デイサービス ぴのっきお | | |
| 保護者評価実施期間 | 2024年 9月 1日 | | 2024年 11月 30日 |
| 保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 30 | (回答者数) 20 |
| 従業者評価実施期間 | 2025年 1月 31日 | | 2025年 2月 5日 |
| 従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 15 | (回答者数) 13 |
| 事業者向け自己評価表作成日 | 2027年 2月 7日 | | |

分析結果

| | 事業所の強み () だと思われること より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 児童の特性に応じた専門的な支援 | 職員・スタッフ間での毎日の申し送り 専門的知識をもった職員との知識の擦り合わせ | 事業所内勉強会の開催、外部の公演会など積極的な参加 参加者の情報の共有を随時行いスキルアップを図る そして、より児童に寄り添える療育を行っていきたい |
| 2 | ご家庭との密な連携 | 今年度よりLINEでの連絡手段を導入。 情報漏れが無いように使用デバイスを増やし、ご家庭とのグループLINEを作って常時2人の職員が必ず目を通せるようにしました。 | 今後は事業所での活動内容なども発信していき 日々の活動を気軽にご家庭でも確認できるように していきたい |

| | 事業所の弱み（ ）だと思われること 事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---------------------------|---|
| 1 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルなどの来所時の事故・災害に対する対応への不透明さ (回答にわからないが多数) | マニュアル等は存在しているが、発信をしておこなった | ご家庭への連絡ツールとしてLINEを今年度より導入し活動時の写真などを送付しています。 以後そちらを利用し必要な情報を発信していきたい。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

2024年度

事業所名 児童デイサービス ぴのっきお

公表日 年月日

2025/2/7

利用児童数 年月日

回収数 20/30

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-----------------|---|--|----|---------------|-----|-------|--|--|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 17 | 1 | | 2 | ・広ければ広いほどいいと思います。 ・落ち着いてゆっくり過ごせる場所、体を動かす場所、他児と過ごすスペース、よく確保されています。 | 概ね満足していただけていると思いますが、活動場所が広いのでケガやトラブルが無いように心掛けていきます。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 16 | 1 | | 3 | 多ければ多い方が安全や効率の良さ等上がる。 安全を確保できる人数がきちんと配置されていると思います。 | 基準を順守した配置を行っています。これからも 個々に応じた配置を心掛けていきます。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 16 | 1 | | 3 | 課題に集中して取り組める環境や本人にシンプルにわかりやすくする工夫がされています。 | 情報が入りやすいよう、簡素にしています。これからも状況に応じた環境整備を心掛けていきます。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 16 | 1 | | 3 | ・きれいにされています。 ・2階など見たことがないので（わからない） | 活動中は常時換気を行い、使用した椅子やテーブルなどはその都度消毒しています。業務後の清掃時に全て除菌しています。これからも継続していきます。 |
| 適切 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 20 | | | | 経験のある職員の方が多いため、職員間でも共有されており安心感があります。 | 業務前の打ち合わせ、申し送り、業務後の振り返りをしています。これからも継続していきます。 |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 19 | | | 1 | 合っていると思います。 | 児童の特性に合わせて支援をこれからも継続していきます。 |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 19 | | | 1 | | 支援の記録や、面談時の保護者のニーズも加えて、計画書を作成しています。これからも、きめ細かい計画の作成を心掛けていきます。 |

| | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----|---|----|---|---|----|---|---|
| かな 支 援 の 提 供 | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 18 | | | 2 | | 年々変化する個人の状況に対応し、個別活動・集団活動を組み合わせ、サービス計画の作成をしています。これからもきめ細かい計画の作成を心掛けていきます。 |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 19 | | | 1 | | これからもきめ細かい計画の作成を心掛けていきます。 |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 16 | 2 | | 2 | 色々な場所に散歩に行ったり長期休みには社会見学・体験等貴重な経験ができます。 | 去年度より遠足を再開いたしました。児童の成長度合いに合わせて遠足の行先などは変更しています。長時間の療育の際は外出をする子や室内活動をする子など児童の希望に沿った支援を心掛けていきます。 |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 6 | 3 | 2 | 9 | | 今のところ実施する予定はありません。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 20 | | | | しっかりと説明を受けています。 | 適宜わかりやすい説明を心がけていきます。 |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 20 | | | | しっかりと面談の時間を取って説明していただいています。 | 適宜わかりやすい説明を心がけていきます。 |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 8 | 3 | 3 | 6 | | ご相談があれば対応させていただいています。年2回のモニタリング時や個別でのご相談を今後も継続して行っています。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 19 | | | 1 | 送迎時や連絡ノートだけでなく、電話やLINEでも常に共有して下さっています。 | ご家庭との連携をこれからも継続して行っています。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 17 | 2 | | 1 | 経験に基づいた助言があり心強く勉強になります。 | 年2回のモニタリング時や個別でのご相談を今後も継続して行っています。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 19 | 1 | | | 困りごとがあるといっしょになって考えてくださるので心の支えになっています。 | これからも、児童やご家庭に寄り添った支援を心掛けていきます。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 2 | 4 | 3 | 11 | ・子どもの支援を全力でしてくださっているので、それ以上の事を考えてくださるので心の支えになっています。 ・あると嬉しいです。 | 父母の会は行っておりません。ご希望があるのも承知ではありますが、現時点での開催は難しいと考えています。 |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|--|----|--|---|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 13 | 3 | | 4 | 相談は随時受け、最善の方法を考え、共有してくれる体制が整っていると思います。 | 突発的な事故やケガ、苦情などあった場合は、管理者及び常駐職員が迅速に対応できるように心がけていきます。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 17 | 1 | | 2 | | 視覚優位の方にはカードなど利用して情報伝達をします。ご家庭には、ご利用確認のメールを細かくお伝えします。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 12 | 2 | | 6 | | 今年度よりLINEでの連絡体制を整え、日々の活動の中でのお子様の様子を個人情報に留意しながら個別に配信しています。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 16 | | | 4 | | 全スタッフに個人情報の取り扱いについて十分注意するようにしております。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 10 | 1 | | 9 | | マニュアルは職員間で徹底しております。新規でご契約の方には契約時にご説明。既存の保護者の方へは、適宜対応していきます。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 5 | 2 | | 13 | | 消防署に来ていただき避難訓練を行っております。職員・スタッフの全体会議の際に訓練を行っています。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 17 | | | 3 | 特性を理解してパニックを事前に防ぐ工夫や先を想定した上での支援がされています。 | スタッフ間での意識調査を行い、今後の対応の検討会を開きました。今後も継続して活動していきます。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 16 | 2 | | 2 | 事故が今までなかったのかわかりませんが些細な転んだ際のケガでもきちんと伝えてくださいます。 | 大小問わずご家庭には連絡ノートや送迎時やLINEで報告を必ずしています。事例の報告があった場合、原因その後の対応などスタッフ間で話し合い、再発防止につとめます |
| 満 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 19 | | | 1 | いつも楽しそうで何よりです。常に寄り添って無理させることはなく、本人の興味から成長を促してもらえるので安心できる場所になっていると思います。 | 大切なお子様安心して通っていただけるよう、これからも務めてまいります。 |

| | | | | | | | | |
|--------|----|--------------------|----|---|--|---|---|--|
| 足 度 | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 19 | | | 1 | 嫌がることなく、時間になると自ら玄関先に出て迎えを待っている様子や機嫌よく帰宅する様子を見ると楽しく通えていると思います。 | 何よりのお言葉をいただきスタッフ一同喜んでおります。その言葉に甘えることなく、これからお子様、ご家庭に寄り添った療育を心掛けて参ります。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 18 | 1 | | 1 | とても満足しています。 | ありがとうございます。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | 児童デイサービス ぴのつきお | | | | 公表日 | 2025年 2月 7日 |
|---------|----------------|---|-----|---------|----------------------------|-----------------------------|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 13 | | 近くの公園に行ったり、走り回っている。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 13 | | 小さい子には、1人に2人付いたり、手厚いと思います。 | 日によってはスタッフ数が足りないと感じるところもある。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 13 | | おやつ、勉強の場で区別している。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 13 | | 毎日消毒したり、カップも滅菌心掛ける。 | |
| | 5 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 13 | | 静かに勉強したいときは個室を使う。 | |
| 営 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 10 | 3 | 子どもたちが帰った後話し、共有している。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 13 | | 朝、夕礼時に共有。 | |

| | | | | | | |
|------|----|--|----|-------------|--|--|
| 業務改善 | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 11 | 2 | | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 6 | 4 (不明3名) | | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 12 | (不明1名) | | |
| | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 11 | 1 (不明1名) | | |
| | 12 | 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。 | 13 | | | |
| | 13 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 13 | | | |
| | 14 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 13 | | | |
| | 15 | 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 11 | 2 | | |

適切な支援の提供

| | | | | | |
|----|--|----|---|-------------------------|--|
| 16 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 13 | | | |
| 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 12 | 1 | | |
| 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 10 | 3 | 特性により、あえて固定化にしている場合もある。 | |
| 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。 | 13 | | | |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 12 | 1 | | |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 11 | 2 | | |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 13 | | | |
| 23 | 定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 13 | | | |
| 24 | 【放デイのみ】 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | 13 | | | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|----|----|--|--------------------------|
| | 25 | 【放デイのみ】こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 13 | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 13 | | | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 12 | 1 | | |
| | 28 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 13 | | | |
| | 29 | 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 2 | 11 | | |
| | 30 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 13 | | | |
| | 31 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 5 | 8 | | コロナ以前はしていたが、今はしていない。 |
| | 32 | 【放デイのみ】学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 12 | 1 | | 学校によって違う。 |
| | 33 | 【放デイのみ】就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 11 | 2 | | 学校によって違う。 |
| | 34 | 【放デイのみ】学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 12 | 1 | | 直接はしていないが、家族に伝えるようにしている。 |

| | | | | | | |
|----------|----|--|----|----|--|--|
| | 35 | 【放デイのみ】（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 10 | 3 | | |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 13 | | | |
| | 37 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 13 | | | |
| | 38 | 「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 13 | | | |
| | 39 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 13 | | | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 3 | 10 | | |
| | 41 | 子どもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 13 | | | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 13 | | | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 13 | | | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|----|--------|--|--|
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 13 | | | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 3 | 10 | | |
| | 46 | 【放デイのみ】家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 12 | (不明1名) | | |
| 非常時等の対応 | 47 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 12 | 1 | | |
| | 48 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 8 | 5 | | |
| | 49 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 13 | | | |
| | 50 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 13 | | | |
| | 51 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 10 | 3 | | |
| | 52 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 13 | | | |
| | 53 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 13 | | | |

| | | | | | |
|--|---|----|---|--|--|
| | 54 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 13 | | | |
| | 55 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 10 | 3 | | |